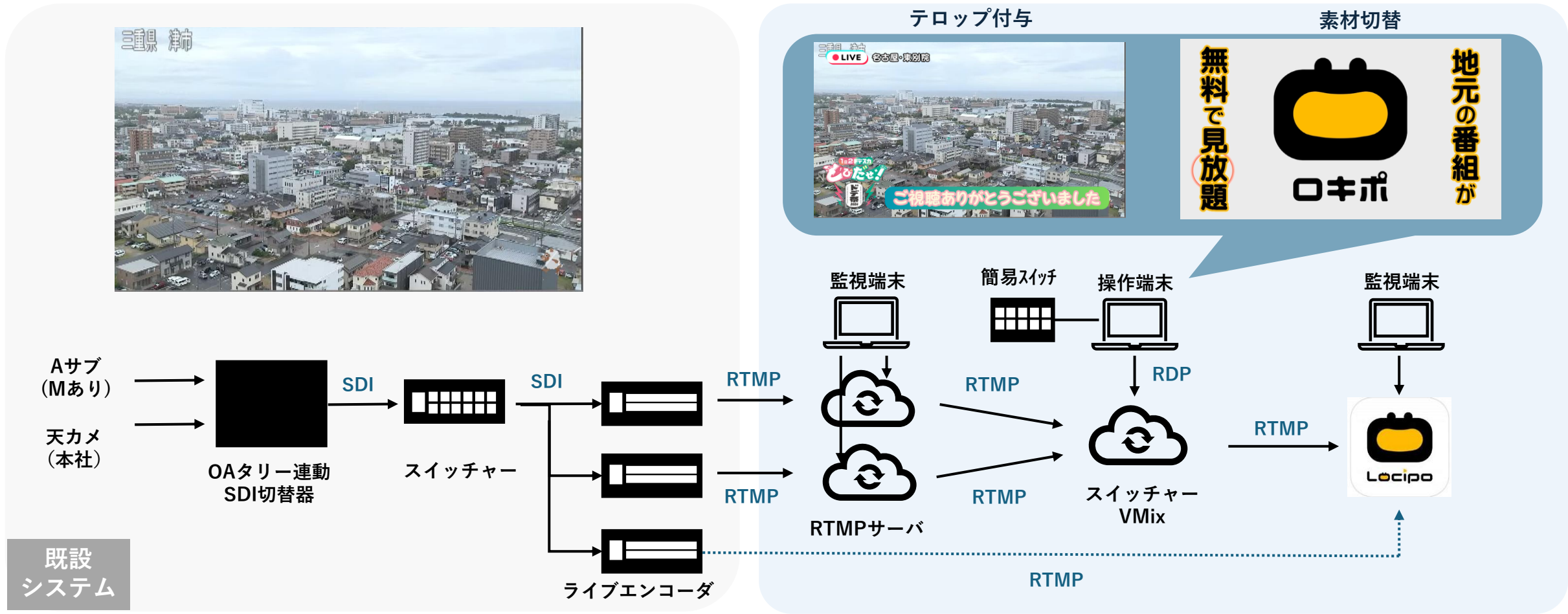


# クラウドスイッチャーで 配信してみた

名古屋テレビ放送株式会社      方便   剛

- 配信案件は増加するものの、  
ケーブル敷設 / ハードスイッチャーの知見しかなかった
  - ケーブルレス / ソフトウェアスイッチャーの知見を獲得したい！
- ソフトウェアスイッチャーが動く高スペックPCが不足
  - クラウド！

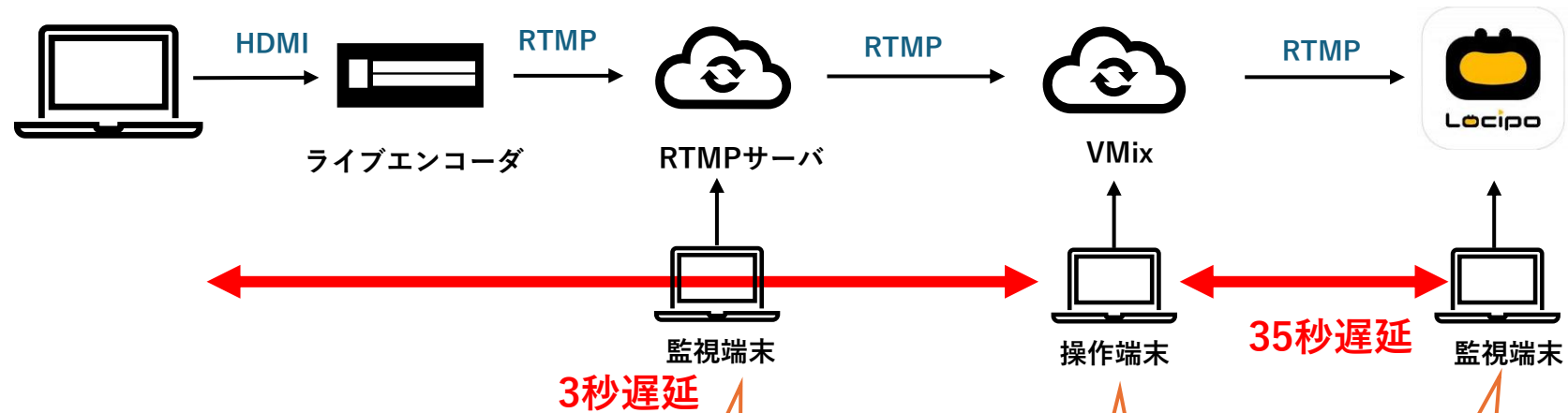
# 系統図



# 遅延検証

クラウドスイッチャーによる遅延は3秒程度で大きな影響はないことが確認できた

## ■検証系統



- ・ **操作性**

リモートデスクトップだったが、スイッチャー操作に違和感なし。  
vMixをローカルで動かすにはスペックが不足しそうな、2018年製ノートPCにて操作できた。

- ・ **費用**

EC2の使用料のみで、約63 \$ /月（日割りで確認できないので、設定や事前検証の費用も含む）

EC2のスペック

- スイッチャー操作が可能な高スペックインスタンス  
Windows、g4dn.2xlarge、35GiB

- RTMP受信サーバ  
Amazon Linux、t2.small、15GiB

## まとめ

- ・ **外部コントローラ（Stream Deck +）の接続**

ローカル環境のみでなく、リモデ先でも使用することができた。

マウス操作でのスイッチングでは操作ミスリスクがあったため、物理スイッチには価値があった。

- ・ **同期**

複数入力素材の同期ずれの追い込み方は未検証でした

→ 後日別の配信案件の際に、vMixのLatencyという機能にて、追い込むことはできた

- ・ **苦勞した点**

RTMPサーバの固定IPの設定に苦勞した。

EC2を起動するたびに、IPアドレスの設定変更が必要だった。

→ Elastic IPを使えば簡単でした